

岩手県高等学校文化連盟放送専門部

## 平成 25 年度 理事総会(第 1 回理事会)

平成 25 年 4 月 25 日(木) 15:00 ~ 17:00

盛岡北高等学校 南講義室

### 次第

|        |                             |    |
|--------|-----------------------------|----|
| 開会     |                             |    |
| 専門部長挨拶 |                             |    |
| 自己紹介   |                             |    |
| 議長選出   |                             |    |
| 協議     | 1 平成 24 年度事業報告ならびに決算報告      |    |
|        | (1) 平成 24 年度役員              | 2  |
|        | (2) 事業報告                    | 3  |
|        | (3) 決算報告                    |    |
|        | ア 一般会計                      | 6  |
|        | イ 事業費会計 NHK 杯県大会            | 7  |
|        | ウ 事業費会計 新人大会                | 8  |
|        | エ 事業費会計 講習会                 | 9  |
|        | (4) 第 16 回東北高等学校放送コンテスト報告   | 10 |
|        | 2 平成 25 年度役員(非改選期)          | 11 |
|        | 3 平成 25 年度事業計画ならびに予算        |    |
|        | (1) 会計事務に関する細則の改定           | 12 |
|        | (2) 事業計画                    | 12 |
|        | (3) 予算                      |    |
|        | ア 一般会計                      | 17 |
|        | イ 事業費会計 NHK 杯県大会            | 18 |
|        | ウ 事業費会計 新人大会                | 10 |
|        | エ 事業費会計 講習会                 | 20 |
|        | 4 NHK 杯県大会要項(6 月 3 日・4 日開催) | 21 |
|        | 5 放送講習会要項(9 月 15 日開催)       | 21 |
|        | 6 その他                       | 21 |
| 連絡     | 1 平成 26 年度以降の予定             | 21 |
|        | 2 放送専門部の連絡方法                | 22 |
|        | 3 その他                       | 23 |
| 閉会     |                             |    |
| 資料     | 岩手県高等学校文化連盟放送専門部規約          | 24 |
|        | 平成 24 年度大会結果                | 28 |
|        | 平成 24 年度高文連紀要               | 28 |

<http://www2.iwate-ed.jp/housou/2013/bod20130425.pdf>

協議 1 平成 24 年度事業報告ならびに決算報告 (平成 25 年 2 月 25 日の第 3 回理事会で報告済)

(1) 平成 24 年度役員 (理事校 29)

|                |   |      |                 |
|----------------|---|------|-----------------|
| 専門部長           | 岩手県立盛岡北高等学校長                            | 佐野武徳 | 事務局校            |
| 副専門部長          | 岩手県立盛岡第四高等学校長                           | 須貝竹志 | 次期事務局校          |
| 専門部代表理事        | 岩手県立盛岡北高等学校                             | 田口キヨ | 事務局長            |
| 専門部理事          |   |      |                 |
| 岩手県立盛岡第一高等学校   | 濱谷伸広・谷藤さなえ                              |      | 平成 44～45 年度事務局校 |
| 岩手県立盛岡第二高等学校   | 小田諭                                     |      | 平成 32～33 年度事務局校 |
| 岩手県立盛岡第三高等学校   | 渡邊憲二・斎藤信太郎                              |      | 平成 34～35 年度事務局校 |
| 岩手県立盛岡第四高等学校   | 水車明子(監事)                                |      | 次期事務局校          |
| 岩手県立盛岡北高等学校    | 舟山美知・熱海千乃・川又謙也・中井絵美・佐藤昇広(事務局)           |      |                 |
| 岩手県立盛岡南高等学校    | 細川明典                                    |      | 平成 36～37 年度事務局校 |
| 岩手県立不来方高等学校    | 佐々木裕子・岡垣百合奈                             |      | 平成 38～39 年度事務局校 |
| 岩手県立杜陵高等学校定時制  | 小林由美子・齊藤美保                              |      |                 |
| 岩手県立盛岡工業高等学校   | 川守徹也・太田原章克                              |      | 平成 40～41 年度事務局校 |
| 岩手県立盛岡商業高等学校   | 鈴木則子・高橋昭宏                               |      | 平成 42～43 年度事務局校 |
| 盛岡市立高等学校       | 菊池博之(監事)・佐藤桂子                           |      | 平成 46～47 年度事務局校 |
| 岩手高等学校         | 松田満(盛岡支部理事)・岡本久雄                        |      | 平成 28～29 年度事務局校 |
| 盛岡白百合学園高等学校    | 熊谷奈穂・菅原浩                                |      | 平成 30～31 年度事務局校 |
| 岩手県立花巻北高等学校    | 高橋愛(花巻支部理事)                             |      |                 |
| 岩手県立黒沢尻北高等学校   | 曾我範晃(北上支部理事)・館昌章                        |      |                 |
| 専修大学北上高等学校     | 昆洋子・野村学                                 |      |                 |
| 岩手県立前沢高等学校     | 小野寺幸利                                   |      |                 |
| 岩手県立岩谷堂高等学校    | 武藤秀郷(奥州支部理事)・千葉英美                       |      |                 |
| 岩手県立千厩高等学校     | 久慈千鶴子(一関支部理事)                           |      |                 |
| 岩手県立大船渡高等学校    | 菊田光哉(気仙支部理事)                            |      |                 |
| 岩手県立釜石高等学校     | 高橋篤志(釜石支部理事)・岩鼻清一                       |      |                 |
| 岩手県立大槌高等学校     | 高橋啓・吉田哲郎                                |      |                 |
| 岩手県立山田高等学校     | 岡田伸一郎                                   |      |                 |
| 岩手県立宮古高等学校     | 山崎治子(宮古支部理事)・小笠原潤                       |      |                 |
| 岩手県立宮古工業高等学校   | 菊地達哉(上位大会担当)                            |      |                 |
|                | NHK 杯運営委員・高文連全国放送専門部理事・東北大会事務局・東北アナ朗事務局 |      |                 |
| 岩手県立宮古水産高等学校   | 大石敦子                                    |      |                 |
| 岩手県立久慈高等学校     | 木村飛雄馬(久慈支部理事)                           |      |                 |
| 岩手県立沼宮内高等学校    | 菊池久恵                                    |      |                 |
| 岩手県立福岡高等学校     | 松尾美幸(二戸支部理事)・馬淵祥介                       |      |                 |
| オブザーバー         |   |      |                 |
| 岩手県立花北青雲高等学校   | 前田康男                                    |      |                 |
| 岩手県立北上翔南高等学校   | 千葉隆                                     |      |                 |
| 岩手県立杜陵高等学校宮古分室 | 高館信子                                    |      |                 |

## (2) 事業報告

| 月  | 日        | 曜      | 事業名<br>(太字は生徒参加の事業)   | 会場                | 主催者<br>(太字は主催)   |
|----|----------|--------|---|-------------------|------------------|
| 4  | 10       | 火      | 県高文連第1回理事会  | サンセール盛岡           | 県高文連             |
| 4  | 25       | 水      | 理事総会・第1回理事会   | 盛岡北高              | 放送専門部            |
| 5  | 18       | 金      | 第64回岩手県高等学校総合体育大会開会式 司会<br>(盛岡第一・盛岡第二)  | 運動公園              | 協力事業<br>県高体連     |
| 5  | 21       | 月      | 県高文連事務局長会議他   | サンセール盛岡           | 県高文連             |
| 6  | 4<br>5   | 月<br>火 | 第34回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼<br>第58回NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会<br>(28校・128名+283名・198エントリー) | 県民会館              | 放送専門部・NHK        |
| 7  | 2<br>3   | 月<br>火 | 第12回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト<br>(8校・23名・15エントリー)                                      | 細野地区活性化センター       | 東北高文連<br>主管事業    |
| 7  | 8        | 日      | セミナーサポート事業 アナウンス朗読講習会<br>(8校・24名・15エントリー)                                       | NHK盛岡放送局          | 放送専門部            |
| 7  | 21       | 土      | 交通安全テレビCM制作講習会1<br>(4校・36名)   | IBC岩手放送           | 協力事業<br>IBC岩手放送  |
| 7  | 23<br>26 | 月<br>木 | 第59回NHK杯全国高校放送コンテスト<br>(10校・72名・26エントリー)  | NHKホール他(東京)       | 全放連・NHK          |
| 7  | 26       | 木      | Nコン番組制作セミナー<br>(4校・30名)   | NHK放送センター内会議室(東京) | 全放連・NHK          |
| 8  | 4        | 土      | 交通安全テレビCM制作講習会2<br>(8校・71名)   | IBC岩手放送           | 協力事業<br>IBC岩手放送  |
| 8  | 7        | 火      | 短歌甲子園アナウンス講習会<br>(9校・22名)   | おでって              | 協力事業<br>盛岡市      |
| 8  | 10       | 金      | 高文連全国放送専門部都道府県代表者会議   | 富山国際会議場           | 全国高文連            |
| 8  | 11<br>12 | 土<br>日 | 第36回全国高等学校総合文化祭(富山大会)<br>放送部門(7校・30名・10エントリー)                                   | 富山国際会議場・富山市民プラザ   | 全国高文連            |
| 8  | 24<br>26 | 金<br>日 | 第7回全国高校生短歌大会 司会<br>(盛岡第一・盛岡第二・盛岡第三・盛岡北・盛岡市立・<br>岩手・盛岡白百合・花巻北・宮古)                | 姫神ホール・盛岡劇場        | 協力事業<br>盛岡市      |
| 9  | 7        | 水      | 第2回理事会  | 盛岡北高              | 放送専門部            |
| 9  | 16       | 日      | セミナーサポート事業 放送講習会<br>(20校・140名,うち県外7校・10名)                                       | 県民会館              | 放送専門部            |
| 9  | 16       | 日      | 東北地区高等学校文化連盟放送部会理事会   | 県民会館              | 東北高文連<br>主管事業    |
| 10 | 5        | 金      | 第35回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式<br>(大船渡)  | 大船渡市民文化会館         | 県高文連<br>(気仙支部主管) |
| 10 | 10       | 水      | セミナーサポート事業 メディアコミュニケーションセミナー  | 県民会館他             | 放送専門部            |
| 11 | 6<br>7   | 火<br>水 | 第35回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼<br>第30回岩手県高等学校放送新人大会<br>(22校・239名・179エントリー)             | 県民会館              | 放送専門部            |
| 11 | 24       | 土      | セミナーサポート事業 番組講習会<br>(13校・84名)   | 県民会館              | 放送専門部            |
| 12 | 23       | 日      | セミナーサポート事業 アナウンス朗読講習会<br>(10校・54名)  | 県民会館              | 放送専門部            |
| 12 | 26<br>27 | 水<br>木 | 校内放送指導者講座<br>(2名派遣・計7名参加)   | 千代田放送会館(東京)       | 全放連・NHK          |
| 2  | 2<br>3   | 土<br>日 | 第16回東北高等学校放送コンテスト<br>(81校・591名,県内は15校・163名・44エントリー)                             | 県民会館              | 東北高文連<br>主管事業    |
| 2  | 4        | 火      | 県高文連第2回理事会  | サンセール盛岡           | 県高文連             |
| 2  | 25       | 月      | 第3回理事会・会計監査   | 盛岡北高              | 放送専門部            |
| 3  | 23       | 土      | 第60回NHK杯全国高校放送コンテスト担当者会議  | NHK放送センター(東京)     | 全放連・NHK          |
| 3  | 24<br>25 | 日<br>月 | 北海道高文連放送専門部第12回放送技術講習会<br>(盛岡第二1名派遣)  | 定山溪ホテル(北海道札幌市)    | 北海道高文連<br>放送専門部  |
| 3  | 27       | 水      | 番組講習会<br>(10校・107名)   | アイーナ              | 放送専門部<br>盛岡支部    |

## ア 大会事業

県大会はいずれも第35回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会として開催しました。全結果は放送専門部のウェブサイトをご覧ください。

- 第59回NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会 6月4日(月)-5日(火) 県民会館
- ・NHK杯全国大会(平成24年7月)の予選として実施
- 第30回岩手県高等学校放送新人大会 11月7日(水) 県民会館
- ・東北高等学校放送コンテスト(岩手大会,平成25年2月)ならびに第37回全国高等学校総合文化祭放送部門(長崎大会,平成25年8月)の予選として実施
- ・第37回全国高総文祭参加推薦は12ページのとおり  
上位大会等 (担当:宮古工業・菊地)
- ・第12回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト(7/2-3 安比高原)  
岩手県高文連放送専門部の主管で実施
- ・第59回NHK杯全国高校放送コンテスト(7/23-26 東京)  
ラジオドキュメント部門初の決勝進出,入賞5+研究奨励2
- ・第36回全国高等学校総合文化祭放送部門(8/11-12 富山)  
AP部門で2年連続の入賞,入賞1
- ・第16回東北高等学校放送コンテスト (2/2-3 県民会館)  
主管県として運営を担当,入賞は東北最少の6にとどまる

## イ 講習会事業

セミナーサポート事業,盛岡支部事業,上位大会関連事業,協力事業関連として実施しました。

- 放送専門部・盛岡支部主催
- ・アナウンス朗読講習会 7月8日(日) NHK盛岡放送局  
児玉隆アナ・高橋秀和アナ(NHK盛岡局)による全国大会出場者への指導
- ・放送講習会 9月16日(日) 県民会館  
函館中部高等学校放送局 白鳥宏之先生と堀田千広さん(2年)・吉田麻希さん(2年)を招聘。  
県外校も参加
- ・メディアコミュニケーションセミナー 10月10日(水) 県民会館・テレビ岩手  
高橋美佳・中野圭(テレビ岩手),加藤久智・奥村奈穂美(IBC岩手放送)各氏による部門別の講習
- ・番組講習会 11月24日(土) テレビ岩手  
中野圭氏(テレビ岩手)による東北大会出場校への指導
- ・アナウンス朗読講習会 12月23日(日) 県民会館  
安田知博氏による東北大会出場者等への指導
- ・番組講習会 3月27日(水) アイーナ,盛岡支部主催  
中野圭氏(テレビ岩手)による番組制作指導

#### 上位大会関連・協力事業関連

- ・交通安全テレビCM制作講習会 (7/21・8/4 IBC)  
IBCと盛岡情報ビジネス専門学校によるCM制作についての指導。2回同内容でのべ12校107名参加
- ・Nコン番組制作セミナー (7/26 東京 NHK放送センター内会議室)  
NHK杯全国大会後に東京で実施。宇治橋祐之氏(NHK制作局デスク)他による指導。盛岡第一・花巻北・黒沢尻北・宮古工業の4校参加
- ・短歌甲子園司会講習会・第7回全国高校生短歌大会司会 (8/7・24-26 盛岡劇場ほか)  
畑中美耶子氏による指導。9校が担当
- ・その他  
高総体開会式司会(盛岡第一・盛岡第二 5/18)  
県高総文祭総合開会式(大船渡 10/5)  
IAT 純情応援歌(6-7月)  
IAT シリーズ卒業(3月)...9校参加

#### ウ 顧問研修事業

校内放送指導者講座(12/26-27,千代田放送会館)に2名(盛岡第三・斎藤,宮古・山崎)を派遣,6名の参加補助をおこないました。この講座への岩手からの参加者は累計23名(複数回参加を除く)となり,指導力・審査力の向上につながっています。

#### エ その他

部員数調査...第2回理事会で報告

県高文連表彰...第2回理事会で報告

次のとおり県高文連に推薦し 県高総文祭総合開会式(10/5(金)大船渡市民文化会館)で表彰。

連盟賞(生徒表彰)...平成23年9月1日～平成24年8月31日に全国大会(総文祭・NHK杯など)で優良賞(3位)以内に入賞した個人及び部(団体)。

・宮古工業高校放送委員会...

第59回NHK杯全国高校放送コンテストラジオドキュメント部門優秀賞

・盛岡第三高校視聴覚委員会...

第36回全国高等学校総合文化祭放送部門オーディオピクチャー部門優秀賞

功労賞(教職員表彰)...平成23年度末に退職した教職員で,専門部長・指導者として全国大会優良賞(3位)以内に入賞したもの,指導者として全国大会に10回以上出品・出演させたもの(高文連表彰規程は平成24年4月13日に改定,専門部事務局長は対象外となった)。

・平成24年度は該当無し

北海道高文連放送専門部放送技術講習会への生徒派遣...盛岡第二 松嶋莉花と引率 小田諭先生を派遣

### (3) 決算報告

#### ア 一般会計

##### 1 収入の部

(単位: 円)

| 項目              | 予算額       | 決算額       | 予算残高   | 備考                   |
|-----------------|-----------|-----------|--------|----------------------|
| A 前年度繰越         | 150,287   | 150,287   | 0      |                      |
| B 登録料           |           |           |        |                      |
| B-01 学校登録料      | 100,000   | 120,000   | 20,000 | NHK杯県大会参加校1校あたり6,000 |
| B-02 個人登録料      | 70,000    | 85,000    | 15,000 | 講習会参加生徒1人あたり500      |
| 登録料小計           | 170,000   | 205,000   | 35,000 |                      |
| C 参加料           |           |           |        |                      |
| C-01 NHK杯県大会参加料 | 160,000   | 154,000   | -6,000 | 1エントリーあたり1,000       |
| C-02 新人大会参加料    | 150,000   | 147,000   | -3,000 | 1エントリーあたり1,000       |
| 参加料小計           | 310,000   | 301,000   | -9,000 |                      |
| D 補助金           |           |           |        |                      |
| D-01 県高総文祭部門費   | 80,000    | 80,000    | 0      | NHK杯・新人大会            |
| D-02 セミナーサポート費  | 430,000   | 430,000   | 0      | 講習会                  |
| D-03 強化費        | 50,000    | 50,000    | 0      | 新人大会                 |
| D-04 専門部補助      | 170,000   | 170,000   | 0      | NHK杯・新人大会            |
| D-05 研修費        | 50,000    | 50,000    | 0      | 講習会・研修事業             |
| 補助金小計           | 780,000   | 780,000   | 0      |                      |
| E 雑収入           | 713       | 97        | -676   | 利子94, 東北返金3          |
| 合計              | 1,411,000 | 1,436,324 | 25,324 |                      |

##### 2 支出の部

| 項目           | 予算額       | 決算額       | 予算残高     | 備考          |
|--------------|-----------|-----------|----------|-------------|
| A 運営費        |           |           |          |             |
| A-01 分担金     | 10,000    | 10,000    | 0        | 東北高文連放送部会費  |
| A-02 事務費     | 5,000     | 290       | 4,710    | 事務費・通信費・会議費 |
| A-03 旅費      | 50,000    | 0         |          | (事業費会計から支出) |
| 運営費小計        | 65,000    | 10,290    | 4,710    |             |
| B 事業費        |           |           |          |             |
| B-01 NHK杯県大会 | 320,000   | 236,993   | 83,007   | 事業予算・決算別途   |
| B-02 新人大会    | 370,000   | 387,368   | -17,368  | 事業予算・決算別途   |
| B-03 講習会     | 430,000   | 461,340   | -31,340  | 事業予算・決算別途   |
| B-04 研修事業    | 75,000    | 230,180   | -155,180 | 全国研修会派遣補助等  |
| 事業費小計        | 1,195,000 | 1,315,881 | -120,881 |             |
| C 予備費        | 151,000   | 0         | 151,000  |             |
| 総計           | 1,411,000 | 1,326,171 | 34,829   |             |

##### 3 残高

収入済額 - 支出済額 = 1,436,384 - 1,326,171 = 110,213 (次年度繰越金)

監査の結果、適正と認めます。

平成25年3月21日

監査

菊池博之

監査

水車明子

- ・平成24年度第3回理事会の中間報告後の出納は、収入の部Eの雑収入60円のみ。
- ・登録料について被災校の学校登録料免除8校48,000円と被災者の個人登録料免除24名12,000円をおこなった。登録料の前年度決算額との増減は13,000円の増。
- ・収入決算額の前年度決算額との増減は150,225円の増、支出決算額の前年度決算額との増減は190,299円の減。
- ・繰越110,213円は、予算額の7.8%である。

イ 事業費会計 NHK 杯県大会

1 収入の部

(単位: 円)

| 項目         | 予算額     | 決算額     | 予算残高    | 備考        |
|------------|---------|---------|---------|-----------|
| 1 参加料      | 160,000 | 154,000 | -6,000  | 一般会計収C-01 |
| 2 県高総文祭部門費 | 40,000  | 40,000  | 0       | 一般会計収D-01 |
| 3 専門部補助    | 100,000 | 42,993  | -57,007 | 一般会計収D-04 |
| 4 強化費      | 10,000  | 0       | -10,000 | 一般会計収D-03 |
| 5 一般会計より   | 10,000  | 0       | -10,000 | 一般会計収B    |
| 合計         | 320,000 | 236,993 | -83,007 |           |

2 支出の部

| 項目           | 予算額     | 決算額     | 予算残高    | 備考                |
|--------------|---------|---------|---------|-------------------|
| <b>A 報償費</b> |         |         |         |                   |
| A-01 審査員謝金   | 20,000  | 0       | 20,000  | NHK以外の専門職審査員の場合1名 |
| A-02 表彰費     | 45,000  | 42,360  | 2,640   | 楯(最優秀賞・優秀賞)       |
| 報償費小計        | 65,000  | 42,360  | 22,640  |                   |
| <b>B 旅費</b>  |         |         |         |                   |
| B-01 県大会関係   | 50,000  | 54,472  | -4,472  | 第1回理事会・設営等        |
| B-02 上位大会関係  | 105,000 | 30,980  | 74,020  | 担当者会議             |
| 旅費小計         | 155,000 | 85,452  | 69,548  |                   |
| <b>C 需用費</b> |         |         |         |                   |
| C-01 食糧費     | 50,000  | 58,420  | -8,420  | 審査員・係昼食           |
| C-02 資料費     | 10,000  | 14,851  | -4,851  | 事務用品              |
| 需用費小計        | 60,000  | 73,271  | -13,271 |                   |
| D 役務費        | 5,000   | 2,910   | 2,090   | 郵券・上位大会手続き・手数料    |
| E 予備費        | 35,000  | 33,000  | 2,000   | 上位大会被災校参加料        |
| 総計           | 320,000 | 236,993 | 98,911  |                   |

3 残高

$$\text{収入済額} - \text{支出済額} = 236,993 - 236,993 = 0$$

監査の結果、適正と認めます。

平成24年9月7日

監査

菊池博之

監査

水車明子

- ・平成24年度第2回理事会で決算報告済み。
- ・参加料について、被災校・被災者の免除(8校40エントリー-40,000円)をおこなった。参加料の前年度決算額との増減は6,000円の増。
- ・予備費から、被災校・被災者の東北高等学校アナウンス朗読コンテスト参加料(1校2名5,000円)とNHK全国高校放送コンテスト参加料(3校5エントリー-28,000円)を支出した。
- ・支出決算額の前年度決算額との増減は20,618円の増。

ウ 事業費会計 新人大会

1 収入の部

(単位: 円)

| 項目         | 予算額     | 決算額     | 予算残高    | 備考        |
|------------|---------|---------|---------|-----------|
| 1 参加料      | 150,000 | 147,000 | -3,000  | 一般会計収C-02 |
| 2 県高総文祭部門費 | 40,000  | 40,000  | 0       | 一般会計収D-01 |
| 3 専門部補助    | 70,000  | 127,007 | 57,007  | 一般会計収D-04 |
| 4 強化費      | 40,000  | 50,000  | 10,000  | 一般会計収D-03 |
| 5 一般会計より   | 70,000  | 23,361  | -46,639 | 一般会計収B    |
| 合計         | 370,000 | 387,368 | 54,007  |           |

2 支出の部

| 項目           | 予算額     | 決算額     | 予算残高    | 備考               |
|--------------|---------|---------|---------|------------------|
| <b>A 報償費</b> |         |         |         |                  |
| A-01 審査員謝金   | 80,000  | 80,210  | -210    | 20,000*4         |
| A-02 表彰費     | 50,000  | 47,770  | 2,230   | 楯(最優秀賞・優秀賞)      |
| 報償費小計        | 130,000 | 127,980 | 2,020   |                  |
| <b>B 旅費</b>  |         |         |         |                  |
| B-01 県大会関係   | 50,000  | 56,566  | -6,566  | 第2回理事会・設営等       |
| B-02 上位大会関係  | 90,000  | 80,680  | 9,320   | 全国高文連放送専門部・東北理事会 |
| 旅費小計         | 140,000 | 137,246 | 2,754   |                  |
| <b>C 需用費</b> |         |         |         |                  |
| C-01 食糧費     | 50,000  | 47,720  | 2,280   | 審査員・係昼食          |
| C-02 資料費     | 10,000  | 10,472  | -472    | 事務用品             |
| 需用費小計        | 60,000  | 58,192  | 1,808   |                  |
| D 役務費        | 5,000   | 3,950   | 1,050   | 郵券・上位大会手続き・手数料   |
| E 予備費        | 35,000  | 60,000  | -25,000 | 上位大会被災校参加料       |
| 総計           | 370,000 | 387,368 | -17,368 |                  |

3 残高

$$\text{収入済額} - \text{支出済額} = 387,368 - 387,368 = 0$$

監査の結果、適正と認めます。

平成25年2月25日 監査 菊池博之  
監査 水車明子

- ・平成24年度第3回理事会で決算報告済み。
- ・参加料について、被災校・被災者の免除(5校 32エントリー-32,000円)をおこなった。参加料収入の前年度決算額との増減は7,000円の増。
- ・予備費から、被災校・被災者の東北高等学校放送コンテスト参加料(2校 10エントリー-60,000円)を支出した。
- ・支出決算額の前年度決算額との増減は117,079円の増。



## 工 事業費会計 講習会

### 1 収入の部

(単位: 円)

| 項目          | 予算額     | 決算額     | 予算残高   | 備考        |
|-------------|---------|---------|--------|-----------|
| 1 セミナーサポート費 | 430,000 | 430,000 | 0      | 一般会計収D-02 |
| 2 強化費       |         | 0       | 0      | 一般会計収D-03 |
| 3 専門部補助     |         | 0       | 0      | 一般会計収D-04 |
| 4 研修費       |         | 31,340  | 31,340 | 一般会計収D-05 |
| 5 一般会計より    |         |         | 0      | 一般会計収B    |
| 合計          | 430,000 | 461,340 | 31,340 |           |

### 2 支出の部

| 項目          | 予算額     | 決算額     | 予算残高    | 備考            |
|-------------|---------|---------|---------|---------------|
| A 報償費       | 150,000 | 191,434 | -41,434 | 講師謝礼@20,000/日 |
| B 旅費        |         |         |         |               |
| B-01 講師旅費   | 120,000 | 140,795 | -20,795 | 高文連規定による定額    |
| B-02 講師宿泊費  | 60,000  | 98,000  | -38,000 | 高文連規定による定額    |
| 旅費小計        | 180,000 | 238,795 | -58,795 |               |
| C 需用費       |         |         |         |               |
| C-01 資料作成費  |         |         | 0       |               |
| C-02 印刷代    | 50,000  |         | 50,000  |               |
| C-03 教材作成費  |         |         | 0       |               |
| C-04 講師昼食代  | 20,000  | 30,111  | -10,111 | 講師・役員         |
| C-05 消耗品費   |         |         | 0       |               |
| 需用費小計       | 70,000  | 30,111  | 39,889  |               |
| D 役務費       |         |         |         |               |
| D-01 郵便料金   |         | 1,000   | -1,000  |               |
| D-02 宅配料金   |         |         | 0       |               |
| D-03 運搬費    |         |         | 0       |               |
| D-04 振込手数料  |         |         | 0       |               |
| D-05 その他通信費 |         |         | 0       |               |
| 役務費小計       | 0       | 1,000   | -1,000  |               |
| E 使用料・賃借料   |         |         |         |               |
| E-01 会場費    | 10,000  |         | 10,000  |               |
| E-02 機器使用料  | 10,000  |         | 10,000  |               |
| 使用料・賃借料小計   | 20,000  | 0       | 20,000  |               |
| F 予備費       | 10,000  | 0       | 10,000  |               |
| 総計          | 430,000 | 461,340 | -31,340 |               |

### 3 残高

収入済額 - 支出済額 = 461,340 - 461,340 = 0

監査の結果、適正と認めます。

平成25年2月25日 監査 菊池博之  
監査 水車明子

- ・平成24年度第3回理事会で決算報告済み。
- ・事業ごとの支出額は次のとおり。

|                          |           |
|--------------------------|-----------|
| アナウンス朗読講習会(7/8)          | 5,250 円   |
| 放送講習会(9/16)              | 146,044 円 |
| メディアコミュニケーションセミナー(10/10) | 102,380 円 |
| 番組講習会(11/24)             | 29,617 円  |
| アナウンス朗読講習会(12/23)        | 148,049 円 |
| 番組講習会(3/27)への補助          | 30,000 円  |
| 合計                       | 461,340 円 |

(4) 第16回東北高等学校放送コンテスト報告

会計決算報告

1 収入の部

(単位: 円)

| 項目    | 予算額       | 決算額       | 予算残高  | 備考                            |
|-------|-----------|-----------|-------|-------------------------------|
| A 繰越金 | 142,492   | 142,492   | 0     |                               |
| B 参加料 | 1,344,000 | 1,353,817 | 9,817 | 6,000*(224+6)エントリー・6県返金26,183 |
| C 会費  | 60,000    | 60,000    | 0     | 10,000*6県                     |
| D 補助金 | 100,000   | 100,000   | 0     | 岩手県高文連                        |
| E 広告料 | 0         | 0         | 0     | 別途物品協賛                        |
| F 雑収入 | 508       | 65        | -443  | 利息等                           |
| 合計    | 1,647,000 | 1,656,374 | 9,374 |                               |

2 支出の部

| 項目          | 予算額       | 決算額       | 予算残高     | 備考                   |
|-------------|-----------|-----------|----------|----------------------|
| A 報償費       |           |           |          |                      |
| A01 専門審査員謝礼 | 170,000   | 160,000   | 10,000   | 4名2日                 |
| A02 研修会講師謝礼 | 10,000    | 10,000    | 0        | 1名                   |
| A03 揮毫謝礼    | 5,000     | 5,000     | 0        | 賞状筆耕                 |
| A04 表彰費     | 170,000   | 138,930   | 31,070   | トロフィー・楯・賞状等入賞にともなうもの |
| 報償費小計       | 355,000   | 313,930   | 41,070   |                      |
| B 需用費       |           |           |          |                      |
| B01 会議費     | 10,000    | 73,089    | -63,089  | 運営委員会(準備会・引率外)旅費     |
| B02 印刷費     | 180,000   | 166,596   | 13,404   | パンフレット・ラベル等全員に配付するもの |
| B03 看板代     | 80,000    | 93,870    | -13,870  | 会場吊看板・立看板            |
| B04 食糧費     | 180,000   | 263,055   | -83,055  | 審査員・運営委員会            |
| B05 消耗品費    | 50,000    | 89,989    | -39,989  | 事務用品                 |
| 需用費小計       | 500,000   | 686,599   | -186,599 |                      |
| C 役務費       | 5,000     | 6,855     | -1,855   | 送料・郵券・手数料            |
| D 使用料       | 600,000   | 498,990   | 101,010  | 県民会館                 |
| E 予備費       | 187,000   | 150,000   | 37,000   | 次年度繰越金(宮城県事務局に引継)    |
| 総計          | 1,647,000 | 1,656,374 | -9,374   |                      |

3 残高

$$\text{収入済額} - \text{支出済額} = 1,656,374 - 1,656,374 = 0$$

監査の結果、適正と認めます。

平成25年4月25日

岩手県監査 菊池博之

岩手県監査 水車明子

・大会参加状況については報告1(2)アのとおり。

協議 2 平成 25 年度役員 (非改選期, 理事校 26 校)

|               |                                 |      |                   |
|---------------|---------------------------------|------|-------------------|
| 専門部長          | 岩手県立盛岡北高等学校長                    | 内藤賢一 | 事務局校              |
| 副専門部長         | 岩手県立盛岡第四高等学校長                   | 工藤良裕 | 次期事務局校            |
| 専門部代表理事       | 岩手県立盛岡北高等学校                     | 田口キヨ | 事務局長              |
| 専門部理事         |                                 |      |                   |
| 岩手県立盛岡第一高等学校  | 濱谷伸広・谷藤さなえ                      |      | 平成 44 ~ 45 年度事務局校 |
| 岩手県立盛岡第二高等学校  | 小田諭                             |      | 平成 32 ~ 33 年度事務局校 |
| 岩手県立盛岡第三高等学校  | 大内寿文                            |      | 平成 34 ~ 35 年度事務局校 |
| 岩手県立盛岡第四高等学校  | 水車明子(監事)・園城寺隆英                  |      | 次期事務局校            |
| 岩手県立盛岡北高等学校   | 田付晋也・清瀬剛志・熱海千乃・佐々木均・佐藤昇広(事務局)   |      |                   |
| 岩手県立盛岡南高等学校   | 細川明典・川崎博子                       |      | 平成 36 ~ 37 年度事務局校 |
| 岩手県立不来方高等学校   | 千葉英二・小野寺晶子                      |      | 平成 38 ~ 39 年度事務局校 |
| 岩手県立杜陵高等学校定時制 | 後藤靖行・佐藤素子                       |      |                   |
| 岩手県立盛岡工業高等学校  | 川守徹也・太田原章克                      |      | 平成 40 ~ 41 年度事務局校 |
| 岩手県立盛岡商業高等学校  | 高橋昭宏・日當稲子                       |      | 平成 42 ~ 43 年度事務局校 |
| 盛岡市立高等学校      | 菊池博之(監事)・田村亜希子                  |      | 平成 46 ~ 47 年度事務局校 |
| 岩手高等学校        | 松田満(盛岡支部理事)・堀江崇子                |      | 平成 28 ~ 29 年度事務局校 |
| 盛岡白百合学園高等学校   | 熊谷奈穂                            |      | 平成 30 ~ 31 年度事務局校 |
| 岩手県立花巻北高等学校   | 金田知佐子(花巻支部理事)・高橋愛               |      |                   |
| 岩手県立黒沢尻北高等学校  | 曾我範晃(北上支部理事)・小野寺優               |      |                   |
| 専修大学北上高等学校    | 昆洋子・野村学                         |      |                   |
| 岩手県立前沢高等学校    | 川原恵理子(奥州支部理事)・小野寺幸利             |      |                   |
| 岩手県立岩谷堂高等学校   | 都澤真生・佐々木実・野田啓志                  |      |                   |
| 岩手県立大船渡高等学校   | 菊田光哉(気仙支部理事)                    |      |                   |
| 岩手県立大船渡東高等学校  | 菊地晋哉                            |      |                   |
| 岩手県立釜石高等学校    | 高橋篤志(釜石支部理事)・黄川田孝人・庄司晃子         |      |                   |
| 岩手県立大槌高等学校    | 高橋啓                             |      |                   |
| 岩手県立宮古高等学校    | 山崎治子(宮古支部理事)・小成幸男               |      |                   |
| 岩手県立宮古工業高等学校  | 菊地達哉(上位大会担当)・和山真也               |      |                   |
|               | NHK 杯運営委員・高文連全国放送専門部理事・東北アナ朗事務局 |      |                   |
| 岩手県立久慈高等学校    | 木村飛雄馬(久慈支部理事)                   |      |                   |
| 岩手県立福岡高等学校    | 松尾美幸(二戸支部理事)・阿部智則               |      |                   |

空席 一関支部理事

### 協議 3 平成 25 年度事業計画ならびに予算

#### (1) 会計事務に関する細則の改定

- ・改定の内容...個人登録料を廃し，学校登録料に一本化します。以下の第 3 条と附則の太字を追加，~~二重取り消し線~~を削除します。

登録料の免除については，気仙・釜石・宮古・久慈の各支部の学校に対して当面継続します。免除については，大会の案内文書に記載することとします。

#### 第 3 条(登録料)

登録料は，主催大会の参加校 1 校あたり，年額 10,000 円とする。~~次のとおりとする。納期は理事会で定める。~~

~~(1) 学校登録料 NHK 杯全国高校放送コンテスト岩手県大会に参加する加盟校 1 校あたり，年額 6,000 円。~~

~~(2) 個人登録料 講習会に参加する 1・2 年の生徒 1 人あたり，年額 500 円。~~

#### 附則

5 この細則は，平成 25 年 4 月から施行する。

#### (2) 事業計画

- ・規約第 5 条により，大会事業・講習会事業・顧問研修事業・その他の 4 つで構成します。
- ・以下の日程原則により，次ページのとおり会場を確保しています。
- ・9 月までの主催事業の要項は，今回の理事会で協議します(NHK 杯県大会は協議 4，放送講習会は協議 5)。10 月以降のものは第 2 回理事会で協議します。
- ・昨年度までの要項等は，放送専門部のウェブサイトをご覧ください。

#### 日程原則

- ・第 1 回理事会(理事総会) 4 月中・下旬
- ・NHK 杯県大会(県民会館) 6 月第 2 週の月曜・火曜...高総体後・考査前
- ・セミナーサポート事業 アナウンス朗読講習会...全国大会出場者対象  
7 月中旬...NHK 盛岡局との協議による
- ・第 2 回理事会 9 月上・中旬
- ・セミナーサポート事業 放送講習会(県民会館) 敬老の日の前日...県外校招聘のため
- ・セミナーサポート事業 メディアコミュニケーションセミナー(県民会館)  
体育の日の翌々日...高総文祭開会式後。ただし，平成 25 年度は 10/9(水)
- ・新人大会(県民会館) 11 月第 2 週の火曜・水曜...運動部の新人大会後・考査前
- ・セミナーサポート事業 番組講習会(県民会館)...東北大会出場者対象  
11 月下旬の休日...TVI との協議による
- ・セミナーサポート事業 アナウンス朗読講習会(県民会館)...東北大会出場者対象 天皇誕生日
- ・第 3 回理事会 2 月中・下旬

| 月  | 日        | 曜      | 事業名<br>(太字は生徒参加の事業)                                 | 会場          | 主催者<br>(太字は主催)   |
|----|----------|--------|---|-------------|------------------|
| 4  | 9        | 火      | 県高文連第1回理事会  | サンセール盛岡     | 県高文連             |
| 4  | 25       | 木      | 理事総会・第1回理事会   | 盛岡北高        | 放送専門部            |
| 5  | 中・下旬     |        | 県高文連事務局長会議他   | サンセール盛岡     | 県高文連             |
| 5  | 21       | 火      | 第65回岩手県高等学校総合体育大会総合開会式 司会<br>(盛岡第一・盛岡第二)            | 運動公園        | 協力事業<br>岩手県高体連   |
| 6  | 3<br>4   | 月<br>火 | 第36回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼<br>第60回NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会 | 県民会館        | 放送専門部・NHK        |
| 7  | 1<br>2   | 月<br>火 | 第13回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト                              | 細野地区活性化センター | 東北高文連<br>主管事業    |
| 7  | 中旬       |        | セミナーサポート事業 アナウンス朗読講習会                               | NHK盛岡放送局    | 放送専門部            |
| 7  | 22<br>25 | 月<br>木 | 第60回NHK杯全国高校放送コンテスト                                 | NHKホール他(東京) | 全放連・NHK          |
| 7  | 25       | 木      | Nコン番組制作セミナー   | (東京)        | 全放連・NHK          |
| 7  | 下旬?      |        | 交通安全テレビCM制作講習会?                                     | IBC岩手放送?    | 協力事業<br>IBC岩手放送? |
| 8  | 2        | 金      | 高文連全国放送専門部理事会                                       | (長崎県諫早市)    | 全国高文連            |
| 8  | 3<br>4   | 土<br>日 | 第37回全国高等学校総合文化祭(長崎大会)放送部門                           | 諫早文化会館      | 全国高文連            |
| 8  | 上・中旬     |        | 短歌甲子園アナウンス講習会?                                      | おでって?       | 協力事業<br>盛岡市      |
| 8  | 21<br>23 | 水<br>金 | 第8回全国高校生短歌大会 司会                                     | 姫神ホール・盛岡劇場  | 協力事業<br>盛岡市      |
| 9  | 上・中旬     |        | 第2回理事会  | 盛岡北高        | 放送専門部            |
| 9  | 中旬       |        | 東北地区高等学校文化連盟放送部会理事会                                 | (宮城県)       | 東北高文連            |
| 9  | 15       | 日      | セミナーサポート事業 放送講習会                                    | 県民会館        | 放送専門部            |
| 10 | 4        | 金      | 第36回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式                               | 奥州市文化会館     | 県高文連<br>(奥州支部主管) |
| 10 | 9        | 水      | セミナーサポート事業 メディアコミュニケーションセミナー                        | 県民会館他       | 放送専門部            |
| 11 | 5<br>6   | 火<br>水 | 第36回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼<br>第31回岩手県高等学校放送新人大会        | 県民会館        | 放送専門部            |
| 11 | 19       | 火      | 第9回高校生交通安全テレビCMコンテスト                                | 盛岡グランドホテル?  | 協力事業<br>岩手県      |
| 11 | 24       | 日      | セミナーサポート事業 番組講習会                                    | 県民会館        | 放送専門部            |
| 12 | 23       | 月      | セミナーサポート事業 アナウンス朗読講習会                               | 県民会館        | 放送専門部            |
| 12 | 下旬       |        | 校内放送指導者講座   | (東京)        | 全放連・NHK          |
| 2  | 上旬       |        | 県高文連第2回理事会  | サンセール盛岡     | 県高文連             |
| 2  | 8<br>9   | 土<br>日 | 第17回東北高等学校放送コンテスト                                   | 仙台市青年文化センター | 東北高文連            |
| 2  | 中・下旬     |        | 第3回理事会・会計監査・盛岡第四高へ引継ぎ                               | 盛岡北高        | 放送専門部            |
| 3  | 下旬       |        | 第61回NHK杯全国高校放送コンテスト担当者会議                            | (東京)        | 全放連・NHK          |
| 3  | 下旬       |        | 番組講習会   | アイーナ        | 放送専門部<br>盛岡支部    |

## ア 大会事業

### 主催大会

いずれも第 36 回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会，ならびに上位大会の県予選として開催します。上位大会出場を前提としてエントリーするようお願いいたします。

大会は，2 日日程(1 日めは午後から番組の予選のみ，2 日めにアナ朗予選と全部門決勝)を原則とし，エントリー数によっては 1 日開催とします。参加申込み締切は，大会 3 週間前を原則とします。

参加料の免除については，被災校・被災者に対して当面継続します。免除対象の判断は参加校の校長がおこなうこととし，大会の案内文書に記載することとします。参加料免除のエントリーが上位大会に進出した場合，上位大会の参加料は，放送専門部の会計から支出します。

上位大会（担当：宮古工業・菊地）

- ・第 13 回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト(安比) 7/1-2 主管事業

<http://www2.iwate-ed.jp/housou/anarou/> 岩手県高文連放送専門部の主管で実施。夏の全国大会アナ朗代表対象。

- ・第 60 回 NHK 杯全国高校放送コンテスト(東京) 7/22-25

[http://www.nhkk.or.jp/ncon/ncon\\_h/](http://www.nhkk.or.jp/ncon/ncon_h/) NHK 杯県大会の上位大会。全国大会についての詳細は 6/4 の代表校打合せにて説明します。

- ・第 37 回全国高等学校総合文化祭放送部門(長崎県諫早市) 8/3-4

<http://www.nagasaki-shiokaze.jp> 平成 24 年度新人大会の上位大会。代表は次のとおり。

- ・アナウンス部門...黒沢尻北・千葉沙也香・菅野美希，盛岡第二・松嶋莉花
- ・朗読部門...盛岡第三・柴崎文葉，宮古・佐々木瑞乃，盛岡第一・梁田麻佳
- ・ビデオメッセージ部門...宮古工業，盛岡第一
- ・オーディオピクチャー部門...宮古

### 準備日程

・5/1(水)正午 部門別参加票・作品・書類等一式集約(郵送等) 宮古工業・菊地  
表彰...各ブロックから 1 名(1 本)を優秀賞に選出，総合成績 1 位の都道府県に文部科学大臣賞・2 位に文化庁長官賞を授与する

- ・長崎大会のグループ(ブロック)

アナウンス部門:ブロック E(岩手・福島・山形・広島・長崎・宮崎)

朗読部門:ブロック G(岩手・群馬・埼玉・神奈川・三重・岡山)

AP 部門 G/H ブロック G/H(茨城・神奈川・静岡・奈良・福岡・鹿児島 / 岩手・山形・愛媛・佐賀・宮崎・沖縄)

VM 部門:ブロック H(岩手・山形・愛媛・佐賀・宮崎・沖縄)

### 運営関係

- ・規約の改定...全国高文連の公益社団法人化にともなう改定作業をすすめている。今年度は，専門部の名称を「高等学校文化連盟全国放送専門部」に，都道府県代表者会議を全国「理事会」と改めた。来年度は理事会で規約の改正をおこなう。
- ・表彰...平成 24 年(富山大会)から，発表時間帯でブロックに分け，個別審査で各ブロックから優秀賞 1・特別賞を出し，個々の審査点を都道府県ごとに加算して第 1 位の都道

府県に文部科学大臣賞を，第2位に文化庁長官賞を出すこととした。平成24年度の文部科学大臣賞は富山県，文化庁長官賞は北海道が選ばれた。

- ・表彰に関する問題点...開催県は倍エントリーであるため複数ブロックに入ることとなり，文部科学大臣賞に選ばれやすい。開催県を1ブロックに収める必要がある。また，今年度は開催県の都合で都道府県ごとの発表がばらばらにされてしまった。交流の場という「開催基準」にあわない実態となっており，これももとに戻す必要がある。
- ・各部門における都道府県単位の発表(岩手案)については，長期的に検討することとなった。他の都道府県との連携を図り，NHK杯とは異なる大会を実現したい。
- ・第17回東北高等学校放送コンテスト(仙台市青年文化センター) 2/8-9 主管：宮城県  
<https://sites.google.com/site/miyagihousou/> 新人大会の上位大会。キャンペーン部門のキーワードは「Forward ~ 前へ」
- ・第38回全国高等学校総合文化祭放送部門(茨城県日立市) 平成26年7/30-31  
<http://www.edu.pref.ibaraki.jp/soubun2014/> 新人大会の上位大会。

#### イ 講習会事業

主催講習会...いずれの講習会も，セミナーサポート事業として開催します。参加料は無料です。参加申込み締切は，開催2週間前を原則とします。

- ・アナウンス朗読講習会(1)(NHK盛岡局?) 7月中旬  
NHK杯全国大会・全国総文祭のアナウンス部門・朗読部門代表対象
- ・放送講習会(県民会館) 9/16 協議5
- ・メディアコミュニケーションセミナー(県民会館) 10/10  
TVI・IBCの専門職による部門別(アナウンス・朗読・テレビ・ラジオ)講習
- ・番組講習会(1)(県民会館) 11/24 東北大会代表対象
- ・アナウンス朗読講習会(2)(県民会館) 12/23 東北大会アナ朗代表対象
- ・番組講習会(2)(アイーナ?) 3月下旬 盛岡支部主催  
上位大会関連・協力事業関連...放送専門部のウェブサイト，メーリングリスト等で随時お知らせします。
- ・Nコン番組制作セミナー，交通安全テレビCMコンテスト，短歌甲子園司会講習会，他

#### ウ 顧問研修事業

予算の執行状況をみて，校内放送指導者講座(12月下旬，東京)への派遣と参加補助をおこないます。また，他県の研修会・講習会等の行事について，メーリングリストで案内します。

## エ その他

部員数調査...5月に実施し、メーリングリストと第2回理事会で報告します。 連絡3(2)

県内諸団体からの協力要請によるもの...県高総文祭総合開会式、高総体開会式、いわて教育の日記念行事、県内マスコミの依頼(IAT 純情応援歌、IAT シリーズ卒業等)等について協力します。

県高総文祭総合開会式の担当は次のとおりです。

- ・平成25年(第36回)...奥州支部、水沢高校主管
- ・平成26年(第37回)...盛岡支部
- ・平成27年(第38回)...久慈支部
- ・平成28年(第39回)...花巻支部

高総体開会式司会については、高体連からの推薦依頼により、盛岡第一・盛岡第二の各2名を推薦しました。

高文連表彰...県高文連表彰規定により、次に該当するものを推薦します。第2回理事会で報告します。

- ・連盟賞(生徒表彰)...平成23年9月1日(昨年度の全国高総文祭を除く)～平成24年8月31日に全国大会(総文祭・NHK杯など)で優良賞(3位)以内に入賞した個人及び部(団体)。
- ・功労賞(教職員表彰)...平成23年4月1日～平成24年3月31日に退職した教職員で、専門部長経験者、指導者として全国大会優良賞(3位)以内に入賞させた方、指導者として全国大会に10回以上出品・出演させた方のいずれかにあたる方を専門部として推薦します。該当の方をお知らせください。

その他...予算の執行状況をみて、県外行事への生徒の派遣を検討します。



## (3) 予算

## ア 一般会計

## 1 収入の部

(単位: 円)

| 項目              | 予算額       | 前年度予算額    | 前年度決算額    | 増減      | 備考                      |
|-----------------|-----------|-----------|-----------|---------|-------------------------|
| A 前年度繰越         | 110,213   | 150,287   | 150,287   | -40,074 |                         |
| B 登録料           | 190,000   | 100,000   | 120,000   | 90,000  | 1校あたり10,000             |
| (廃止項目)          |           | 70,000    | 85,000    | -70,000 | (個人登録料)                 |
| C 参加料           |           |           |           |         |                         |
| C-01 NHK杯県大会参加料 | 160,000   | 160,000   | 154,000   | 0       | 1エントリーあたり1,000          |
| C-02 新人大大会参加料   | 160,000   | 150,000   | 147,000   | 10,000  | 1エントリーあたり1,000          |
| 参加料小計           | 320,000   | 310,000   | 301,000   | 10,000  |                         |
| D 補助金           |           |           |           |         |                         |
| D-01 県高総文祭部門費   | 80,000    | 80,000    | 80,000    | 0       | NHK杯・新人大大会各40,000       |
| D-02 セミナーサポート費  | 430,000   | 430,000   | 430,000   | 0       | 講習会430,000              |
| D-03 強化費        | 40,000    | 50,000    | 50,000    | -10,000 | NHK杯40,000              |
| D-04 専門部補助      | 170,000   | 170,000   | 170,000   | 0       | NHK杯100,000・新人大大会70,000 |
| D-05 研修費        | 40,000    | 50,000    | 50,000    | -10,000 | 新人大大会40,000             |
| 補助金小計           | 760,000   | 780,000   | 780,000   | -20,000 |                         |
| E 雑収入           | 787       | 713       | 97        | 74      | 利子                      |
| 合計              | 1,381,000 | 1,411,000 | 1,436,384 | -30,000 |                         |

## 2 支出の部

| 項目           | 予算額       | 前年度予算額    | 前年度決算額    | 増減      | 備考                |
|--------------|-----------|-----------|-----------|---------|-------------------|
| A 運営費        |           |           |           |         |                   |
| A-01 分担金     | 40,000    | 10,000    | 10,000    | 30,000  | 東北高文連放送部会費・東北県参加料 |
| A-02 事務費     | 1,000     | 5,000     | 290       | -4,000  | 事務費・通信費・会議費       |
| A-03 旅費      | 50,000    | 50,000    | 0         |         | 第3回理事会等           |
| 運営費小計        | 91,000    | 65,000    | 10,290    | 26,000  |                   |
| B 事業費        |           |           |           |         |                   |
| B-01 NHK杯県大会 | 350,000   | 320,000   | 236,993   | 30,000  | 事業予算・決算別途         |
| B-02 新人大大会   | 340,000   | 370,000   | 387,368   | -30,000 | 事業予算・決算別途         |
| B-03 講習会     | 450,000   | 430,000   | 461,340   | 20,000  | 事業予算・決算別途         |
| B-04 研修事業    | 10,000    | 75,000    | 230,180   | -65,000 | 全国研修会派遣補助等        |
| 事業費小計        | 1,150,000 | 1,195,000 | 1,315,881 | -45,000 |                   |
| C 予備費        | 140,000   | 151,000   | 0         | -11,000 |                   |
| 総計           | 1,381,000 | 1,411,000 | 1,326,171 | -30,000 |                   |

イ 事業費会計 NHK 杯県大会

1 収入の部

(単位: 円)

| 項目         | 予算額     | 前年度予算額  | 前年度決算額  | 増減     | 備考        |
|------------|---------|---------|---------|--------|-----------|
| 1 参加料      | 160,000 | 160,000 | 154,000 | 0      | 一般会計収C-01 |
| 2 県高総文祭部門費 | 40,000  | 40,000  | 40,000  | 0      | 一般会計収D-01 |
| 3 専門部補助    | 100,000 | 100,000 | 42,993  | 0      | 一般会計収D-04 |
| 4 強化費      | 40,000  | 10,000  | 0       | 30,000 | 一般会計収D-03 |
| 5 一般会計より   | 10,000  | 10,000  | 0       | 0      | 一般会計収B    |
| 合計         | 350,000 | 310,000 | 236,993 | 30,000 |           |

2 支出の部

| 項目           | 予算額     | 前年度予算額  | 前年度決算額  | 増減     | 備考                |
|--------------|---------|---------|---------|--------|-------------------|
| <b>A 報償費</b> |         |         |         |        |                   |
| A-01 審査員謝金   | 20,000  | 20,000  | 0       | 0      | NHK以外の専門職審査員の場合1名 |
| A-02 表彰費     | 45,000  | 45,000  | 42,360  | 0      | 楯(最優秀賞・優秀賞)       |
| 報償費小計        | 65,000  | 65,000  | 42,360  | 0      |                   |
| <b>B 旅費</b>  |         |         |         |        |                   |
| B-01 県大会関係   | 60,000  | 50,000  | 54,472  | 10,000 | 第1回理事会・設営等        |
| B-02 上位大会関係  | 115,000 | 105,000 | 30,980  | 10,000 | 担当者会議・全国大会運営委員    |
| 旅費小計         | 175,000 | 155,000 | 85,452  | 20,000 |                   |
| <b>C 需用費</b> |         |         |         |        |                   |
| C-01 食糧費     | 60,000  | 50,000  | 58,420  | 10,000 | 審査員・係昼食           |
| C-02 資料費     | 10,000  | 10,000  | 14,851  | 0      | 事務用品              |
| 需用費小計        | 70,000  | 60,000  | 73,271  | 10,000 |                   |
| D 役務費        | 5,000   | 5,000   | 2,910   | 0      | 郵券・上位大会手続き・手数料    |
| E 予備費        | 35,000  | 35,000  | 33,000  | 0      | 上位大会被災校参加料        |
| 総計           | 350,000 | 320,000 | 236,993 | 30,000 |                   |

ウ 事業費会計 新入大会

1 収入の部

(単位: 円)

| 項目         | 予算額     | 前年度予算額  | 前年度決算額  | 増減      | 備考        |
|------------|---------|---------|---------|---------|-----------|
| 1 参加料      | 160,000 | 150,000 | 147,000 | 10,000  | 一般会計収C-02 |
| 2 県高総文祭部門費 | 40,000  | 40,000  | 40,000  | 0       | 一般会計収D-01 |
| 3 専門部補助    | 70,000  | 70,000  | 127,007 | 0       | 一般会計収D-04 |
| 4 研修費      | 40,000  | 40,000  | 50,000  | 0       | 一般会計収D-05 |
| 5 一般会計より   | 30,000  | 70,000  | 23,361  | -40,000 | 一般会計収B    |
| 合計         | 340,000 | 370,000 | 387,368 | 10,000  |           |

2 支出の部

| 項目           | 予算額     | 前年度予算額  | 前年度決算額  | 増減      | 備考             |
|--------------|---------|---------|---------|---------|----------------|
| <b>A 報償費</b> |         |         |         |         |                |
| A-01 審査員謝金   | 80,000  | 80,000  | 80,210  | 0       | 20,000*4       |
| A-02 表彰費     | 50,000  | 50,000  | 47,770  | 0       | 楯(最優秀賞・優秀賞)    |
| 報償費小計        | 130,000 | 130,000 | 127,980 | 0       |                |
| <b>B 旅費</b>  |         |         |         |         |                |
| B-01 県大会関係   | 60,000  | 50,000  | 56,566  | 10,000  | 第2回理事会・設営等     |
| B-02 上位大会関係  | 35,000  | 90,000  | 80,680  | -55,000 | 全国専門部理事会・東北理事会 |
| 旅費小計         | 95,000  | 140,000 | 137,246 | -45,000 |                |
| <b>C 需用費</b> |         |         |         |         |                |
| C-01 食糧費     | 50,000  | 50,000  | 47,720  | 0       | 審査員・係昼食        |
| C-02 資料費     | 10,000  | 10,000  | 10,472  | 0       | 事務用品           |
| 需用費小計        | 60,000  | 60,000  | 58,192  | 0       |                |
| D 役務費        | 5,000   | 5,000   | 3,950   | 0       | 郵券・上位大会手続き・手数料 |
| E 予備費        | 50,000  | 35,000  | 60,000  | 15,000  | 上位大会被災校参加料     |
| 総計           | 340,000 | 370,000 | 387,368 | -30,000 |                |

## 工 事業費会計 講習会

### 1 収入の部

(単位: 円)

| 項目          | 予算額     | 前年度予算額  | 前年度決算額  | 増減     | 備考        |
|-------------|---------|---------|---------|--------|-----------|
| 1 セミナーサポート費 | 430,000 | 430,000 | 430,000 | 0      | 一般会計収D-02 |
| 2 強化費       |         |         | 0       | 0      | 一般会計収D-03 |
| 3 専門部補助     |         |         | 0       | 0      | 一般会計収D-04 |
| 4 研修費       |         |         | 31,340  | 0      | 一般会計収D-05 |
| 5 一般会計より    | 20,000  |         |         | 20,000 | 一般会計収B    |
| 合計          | 450,000 | 430,000 | 461,340 | 20,000 |           |

### 2 支出の部

| 項目          | 予算額     | 前年度予算額  | 前年度決算額  | 増減      | 備考            |
|-------------|---------|---------|---------|---------|---------------|
| A 報償費       | 150,000 | 150,000 | 191,434 |         | 講師謝礼@20,000/日 |
| B 旅費        |         |         |         |         |               |
| B-01 講師旅費   | 200,000 | 120,000 | 140,795 | 80,000  | 高文連規定による定額    |
| B-02 講師宿泊費  | 60,000  | 60,000  | 98,000  | 0       | 高文連規定による定額    |
| 旅費小計        | 260,000 | 180,000 | 238,795 | 80,000  |               |
| C 需用費       |         |         |         |         |               |
| C-01 資料作成費  |         |         |         | 0       |               |
| C-02 印刷代    |         | 50,000  |         | -50,000 |               |
| C-03 教材作成費  |         |         |         | 0       |               |
| C-04 講師昼食代  | 30,000  | 20,000  | 30,111  | 10,000  | 講師・役員         |
| C-05 消耗品費   |         |         |         | 0       |               |
| 需用費小計       | 30,000  | 70,000  | 30,111  | -40,000 |               |
| D 役務費       |         |         |         |         |               |
| D-01 郵便料金   |         |         | 1,000   | 0       |               |
| D-02 宅配料金   |         |         |         | 0       |               |
| D-03 運搬費    |         |         |         | 0       |               |
| D-04 振込手数料  |         |         |         | 0       |               |
| D-05 その他通信費 |         |         |         | 0       |               |
| 役務費小計       | 0       | 0       | 1,000   | 0       |               |
| E 使用料・貸借料   |         |         |         |         |               |
| E-01 会場費    | 5,000   | 10,000  |         | -5,000  |               |
| E-02 機器使用料  | 5,000   | 10,000  |         | -5,000  |               |
| 使用料・貸借料小計   | 10,000  | 20,000  | 0       | -10,000 |               |
| F 予備費       |         | 10,000  | 0       | -10,000 |               |
| 総計          | 450,000 | 430,000 | 461,340 | 30,000  |               |

#### 協議 4 NHK 杯県大会要項

(省略 放送専門部のサイトを参照ください <http://www2.iwate-ed.jp/housou/2013/nken2013.pdf>)

#### 協議 5 放送講習会要項

(省略 放送専門部のサイトを参照ください <http://www2.iwate-ed.jp/housou/2013/semi2013-2.pdf>)

#### 協議 6 その他

#### 連絡 1 平成 26 年度以降の予定

##### (1) 平成 26 年度の日程

・協議 3(2)の日程原則により，次のとおり会場を予約しています。

| 月      | 日        | 曜      | 事業名<br>(太字は生徒参加の事業)                                 | 会場                      | 主催者<br>(太字は主催)   |
|--------|----------|--------|---|-------------------------|------------------|
| 4      | 中・下旬     |        | 理事総会・第1回理事会   | 盛岡第四高                   | 放送専門部            |
| 6      | 2<br>3   | 月<br>火 | 第37回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼<br>第61回NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会 | 県民会館                    | 放送専門部・NHK        |
| 6<br>7 | 30<br>1  | 月<br>火 | 第14回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト                              | 細野地区活性化センター             | 東北高文連<br>主管事業    |
| 7      | 中旬       |        | セミナーサポート事業 アナウンス朗読講習会                               | NHK盛岡放送局                | 放送専門部            |
| 7      | 21<br>24 | 月<br>木 | 第61回NHK杯全国高校放送コンテスト                                 | NHKホール他(東京)             | 全放連・NHK          |
| 7      | 24       | 木      | Nコン番組制作セミナー   | (東京)                    | 全放連・NHK          |
| 7      | 29       | 火      | 高文連全国放送専門部理事会                                       | 茨城県日立市<br>ホテルテラスザスクエア日立 | 全国高文連            |
| 7      | 30<br>31 | 水<br>木 | 第38回全国高等学校総合文化祭(茨城大会)放送部門                           | 日立シビックセンター              | 全国高文連            |
| 9      | 上・中旬     |        | 第2回理事会  | 盛岡第四高                   | 放送専門部            |
| 9      | 中旬       |        | 東北地区高等学校文化連盟放送部会理事会                                 | (山形県)                   | 東北高文連            |
| 9      | 14       | 日      | セミナーサポート事業 放送講習会                                    | 県民会館                    | 放送専門部            |
| 10     | 10       | 金      | 第37回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式                               | 県民会館                    | 県高文連<br>(盛岡支部主管) |
| 10     | 15       | 水      | セミナーサポート事業 メディアコミュニケーションセミナー                        | 県民会館他                   | 放送専門部            |
| 11     | 4<br>5   | 火<br>水 | 第37回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼<br>第32回岩手県高等学校放送新人大会        | 県民会館                    | 放送専門部            |
| 11     | 23       | 日      | セミナーサポート事業 番組講習会                                    | 県民会館                    | 放送専門部            |
| 12     | 23       | 火      | セミナーサポート事業 アナウンス朗読講習会                               | 県民会館                    | 放送専門部            |
| 12     | 下旬       |        | 校内放送指導者講座   | (東京)                    | 全放連・NHK          |
| 2      | 上・中旬     |        | 第18回東北高等学校放送コンテスト                                   | (山形県)                   | 東北高文連            |
| 2      | 中・下旬     |        | 第3回理事会・会計監査   | 盛岡第四高                   | 放送専門部            |
| 3      | 下旬       |        | 第62回NHK杯全国高校放送コンテスト担当者会議                            | (東京)                    | 全放連・NHK          |

(2) 平成 26 年度以降の上位大会

ア NHK 杯全国高校放送コンテスト全国大会決勝の日

- ・ 61 回大会 平成 26 年 7 月 24 日(木)
- ・ 62 回大会 平成 27 年 7 月 23 日(木)

イ 全国高等学校総合文化祭

- ・ 38 回大会(茨城県日立市日立シビックセンター) 平成 26 年 7 月 30 日・31 日(木)
- ・ 39 回大会(滋賀県) 平成 27 年 日程・会場は近日発表予定
- ・ 40 回大会(広島県) 平成 28 年
- ・ 41 回大会(宮城県) 平成 29 年

ウ 東北高等学校放送コンテスト

- ・ 平成 25 年度宮城県 平成 26 年度山形県 平成 27 年度秋田県 平成 28 年度青森県 平成 29 年度岩手県
- ・ 秋田から時計回りを原則とする。21 年度からの 3 回りめのローテーションでは、23 年度の全国総文祭に備えて 22 年度に福島県を入れ、他をずらした。27 年度からの 4 回りめのローテーションでは、29 年度の全国総文祭に備えて 28 年度に宮城県を入れ、他をずらす可能性もある。

## 連絡 2 放送専門部の連絡方法

(1) 放送専門部ウェブサイトについて

- ・ 放送専門部のウェブサイトをご利用ください。 <http://www2.iwate-ed.jp/housou/>

(2) 放送専門部顧問メーリングリストについて

- ・ 放送専門部顧問のメールアドレスを登録したメーリングリストを設けています。また、連絡は原則としてメーリングリストまたは個別のメールによりますので、一日一度はメールの確認をお願いします。なお、上位大会の手続きは、原則としてすべてメールやウェブです。

(3) 事務局からの文書発送について

- ・ 事務局からの文書は、公立高校へは GWW で、私立高校へはメール添付で送付します。同時に、放送専門部のウェブサイトにもデータを掲載しダウンロードできるようにします。また、その都度、メーリングリストまたは個別のメールで周知します。

### 連絡 3 その他

#### (1) 理事会の旅費の計算について

- ・理事会の旅費は、県高文連旅費規程により、専門部が負担します。
- ・旅費の算出は、各自(各校)でおこなってください。各校の事務室で出張の実態(発着地、通勤経路との関係、私用車公用の有無など)にあわせて算出してもらい、理事会出席の報告時に、交通費(運賃・車賃)・現地経費をお知らせください。
- ・近隣の学校での乗りあわせなど、経費節減へのご協力もよろしくお願いたします。

#### (2) 部員数調査について

- ・事業計画(行事への参加数、補助員依頼等)の基礎資料として、部員数等の調査をおこないます。5月14日(火)までに回答をお願いします。集約結果はメールリストと第2回理事会で報告します。

#### (3) 高文連理事会(4/9 サンセール盛岡)報告

- ・県高総文祭総合開会式の会場と担当は、協議 3(2)エ のとおりです。
- ・平成 25 年度の高文連補助金の総枠が 100 万円程度抑えられました。放送専門部に対する補助金のうち、強化費と研修費が昨年比 80%(-10,000×2)となりました。
- ・全国総文祭の生徒旅費補助は、6,500 円×2 泊の見通しです。
- ・県高文連に対する東日本大震災義援金が今年度でなくなり、被災生徒の高文連会費(全日制本校年額 600 円)免除が来年度からはできない見込みです。
- ・県民会館の使用についても節約を求められています。平成 24 年度の放送専門部の県民会館使用料(減免)分は、778,550 円でした。
- ・高文連会報第 2 号は高総文祭りレポートと内容が重複するため廃止しました。代わって新入生用高文連活動案内のリーフレットを作成し、配付しています。

#### (4) 復興応援ソング「花は咲く」ミュージックビデオ募集

[http://www.nhk.or.jp/event/n-con/hana\\_youkou.pdf](http://www.nhk.or.jp/event/n-con/hana_youkou.pdf)

- ・NHK 杯 60 回記念事業。55 秒のミュージックビデオを制作、NHK 杯全国大会(NHK ホール)やテレビ放送での公開を予定。5/31 締切。

#### (5) その他

# 岩手県高等学校文化連盟放送専門部規約

## 第1章 総則

### 第1条(名称)

本専門部は、岩手県高等学校文化連盟放送専門部と称し、岩手県高等学校文化連盟に所属する。

### 第2条(事務局)

本専門部は、事務局を専門部長が委嘱する学校に置く。

### 第3条(構成)

本専門部は、岩手県高等学校文化連盟加盟校の放送・視聴覚等の部・委員会等(以下「放送部等」という)により構成する。

2 本専門部に岩手県高等学校文化連盟が定める10支部(盛岡,花巻,北上,奥州,一関,気仙,釜石,宮古,久慈,二戸)を置く。

## 第2章 目的及び事業

### 第4条(目的)

本専門部は、岩手県高等学校文化連盟の掲げる目的に即して、放送部等の相互理解と、校内放送活動の育成、振興、ならびに健全な発展に寄与することを目的とする。

### 第5条(事業)

本専門部は、前条の目的達成のために、次の事業を行う。

- (1) 大会,講習会,研修会の開催に関すること。(NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会,岩手県高等学校放送新人大会等)
- (2) 放送部等の情報交換および連絡に関すること。
- (3) 校内放送活動の研究に関すること。
- (4) 関係機関との情報交換および交流に関すること。
- (5) その他目的達成に必要な事業

## 第3章 役員

### 第6条(役員)

本専門部に次の役員を置く。

- (1) 専門部長 1名
- (2) 副専門部長 若干名
- (3) 専門部代表理事(事務局長) 1名
- (4) 専門部理事 若干名
- (5) 支部理事 各支部1名(10名)
- (6) 監事 2名

### 第7条(事務局)

本専門部事務局に次の事務局員を置く。

- (1) 事務局長(専門部代表理事) 1名
- (2) 庶務担当 若干名
- (3) 会計担当 若干名

### 第8条(職務)

役員の職務は次のとおりとする。

- (1) 専門部長は、本専門部を代表し、会務を統轄する。
- (2) 副専門部長は、専門部長を補佐し、専門部長に事故あるときは、その職務を代行する。
- (3) 専門部代表理事は、理事会を統括し、事務局長として会務を処理する。
- (4) 専門部理事は、理事会を組織し、会務を処理する。
- (5) 監事は、業務の監督及び会計の監査を行う。
- (6) 事務局員は、本専門部の事務を処理する。

### 第9条(選出)

役員の選出は次のとおりとする。

- (1) 専門部長は、岩手県高等学校長協会の推薦により、理事総会で承認する。
- (2) 副専門部長は、理事総会の推薦により、専門部長が委嘱する。
- (3) 専門部代表理事(事務局長),専門部理事,監事は、理事総会の推薦により、専門部長が委嘱する。
- (4) 支部理事は、専門部理事より各支部で選出し、理事総会で承認する。
- (5) 事務局員は、専門部長が委嘱する。

2 役員の重任は妨げない。

### 第10条(任期)

役員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

2 役員に欠員が生じたときは補充することができる。

## 第4章 会議

### 第11条(会議)

本専門部の会議は次のとおりとする。

- (1) 理事総会 本専門部役員全員で構成する。理事総会は本専門部の最高決議機関であり、毎年1回専門部長が招集する。
- (2) 理事会 専門部長,副専門部長,専門部代表理事(事務局長),専門部理事で構成する。必要に応じて専門部長が招集する。



- (3) 事業実行委員会 主催事業毎,ならびに上位大会を主管する毎に組織する。必要に応じて専門部長が招集する。

第12条(会議に付議すべき事項)

(1) 理事総会

- 事業報告および決算
- 事業計画および予算
- 役員の選出
- 規約の改定
- その他特に必要な事項

(2) 理事会

- 理事総会から委嘱された事項
- 細則の改定
- 加盟団体から提案された事項
- その他必要な事項

第13条(議決)

会議は構成校の3分の2以上の出席で成立するものとし、委任状はこれを認める。

- 2 議決は出席者の過半数の賛否により決定する。ただし1校1票とする。

第5章 会計

第14条(会計)

本連盟の経費は、登録料・参加料・補助金(岩手県高等学校文化連盟等)・寄付金及びその他の収入をもって、これにあてる。

第15条(会計年度)

本専門部の会計年度は当年4月1日から翌年の3月31日までとする。

第16条(会計経理)

本専門部の会計は、別に定める会計事務に関する細則による。

附則

- 1 この規約は、理事総会の議決によらなければ変更することができない。
- 2 この規約の実行に必要な細則は、理事会の議決をへて別に定める。
- 3 この規約は、平成13年4月1日から施行する。
- 4 この規約は、平成15年4月から施行する。
- 5 この規約は、平成18年4月から施行する。
- 6 この規約は、平成20年4月から施行する。
- 7 この規約は、平成21年4月から施行する。

## 役員選出に関する細則

第1条(趣旨)

この細則は、岩手県高等学校文化連盟放送専門部規約の附則に基づき、同規約第6条および第9条による役員選出について定めるものである。

第2条(役員選出の原案)

役員の選出については、別表1により原案を作成する。事務局については第3条で定める。

第3条(事務局の輪番)

事務局は、2年交代の輪番制とする。

- 2 輪番制の対象校は盛岡支部内の専門部理事担当校とする。

- 3 輪番制の詳細については、別表2による。

附則

- 1 この細則は理事会の議により改定することができる。
- 2 別表1および別表2は、事務局が交代する直前の理事会で改定することを原則とする。
- 3 この細則は、平成13年4月1日から施行する。
- 4 この細則は、平成16年4月から施行する。
- 5 この細則は、平成17年4月から施行する。
- 6 この細則は、平成20年4月から施行する。
- 7 この細則は、平成21年4月から施行する。
- 8 この細則は、平成24年4月から施行する。

#### 別表1 役員案作成に関する事項

専門部長 岩手県高等学校長協会の推薦による。  
副専門部長 事務局校の校長ならびに次期事務局校の校長とする。ただし専門部長が事務局校校長である場合は次期事務局校校長のみとする。  
専門部代表理事(事務局長) 事務局校の専門部理事とする。  
専門部理事 大会(NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会, 岩手県高等学校放送新人大会等)に参加する学校ならびに盛岡支部の学校を原則とする。  
監事 前事務局校と次期事務局校とする。  
備考 専門部長について2012(平成24)年4月の岩手県高等学校長協会の推薦は, 岩手県立盛岡北高等学校長。

#### 別表2 事務局の輪番に関する事項

- 1 盛岡白百合学園 1996～1997年度
- 2 盛岡第二 (インターハイ式典)
- 3 盛岡第三 1998～1999年度
- 4 盛岡南 2000～2001年度
- 5 不来方 2002～2003年度
- 6 盛岡工業 2004～2005年度
- 7 盛岡商業 2006～2007年度
- 8 盛岡第一 2008～2009年度
- 9 盛岡市立 2010～2011年度
- 10 盛岡北 2012～2013年度
- 11 盛岡第四 2014～2015年度
- 12 岩手 2016～2017年度

(12番の次は1番に戻る)

備考 輪番制は1996(平成8)年度から実施している。  
輪番については, 記載順を原則とする。

## 会計事務に関する細則

#### 第1条(趣旨)

この細則は, 岩手県高等学校文化連盟放送専門部規約の附則に基づき, 同規約第14条による会計事務の執行について定めるものである。

#### 第2条(会計事務)

会計事務は, 専門部長の指導のもと, 事務局長が担当する。

- 2 予算書は, 事務局長が作成し, 理事総会の議を経なければならない。
- 3 収納した現金は, 確実な金融機関に預金し, 事務局長が保管する。
- 4 事務局長は, 予算書および関係書類を照合し, その内容金額を適正時期に支出する。受領した領収証は厳重に保管し, 速やかに記帳処理を行う。
- 5 決算書は, 会計年度終了後速やかに作成し, 監査後, 理事総会の承認を得なければならない。

#### 第3条(登録料)

登録料は, 主催大会の参加校1校あたり, 年額10,000円とする。納期は理事会で定める。

#### 第4条(参加料)

本専門部の主催する事業の参加料, ならびに納期は, 理事会で定める。

#### 第5条(旅費)

旅費は, 岩手県高等学校文化連盟旅費規程による。

#### 第6条(事業費)

本専門部が主催する事業については, 放送専門部一般会計から相当額の事業費を支出し, その都度予算書を作成し, 理事会の議を経て執行する。予算書は, 事務局長が作成する。

- 2 事業終了後は, 速やかに決算書を作成し, 監査後, 理事会の承認を得なければならない。

#### 附則

- 1 この細則は理事会の議により改定することができる。
- 2 この細則は, 平成13年4月1日から施行する。
- 3 この細則は, 平成20年4月から施行する。
- 4 この細則は, 平成21年4月から施行する。
- 5 この細則は, 平成25年4月から施行する。

## 岩手県高等学校文化連盟旅費規程 (参考資料)

### 第1条(趣旨)

この規定は岩手県高等学校文化連盟会計規定第2条により、旅費に関し必要な事項を定めるものとする。

### 第2条(旅費の支給)

岩手県高等学校文化連盟加盟校の職員(以下、「加盟校職員」という。)が岩手県高等学校文化連盟(以下、「県高文連」という。)の主催する事業を遂行するために旅行する場合には、当該加盟校職員に対し、旅費を支給する。

2 前項の規定に関わらず、加盟校職員が県高文連の主催する大会(以下、「主催大会」という。)等に、参加生徒を引率する業務を兼ねて従事する場合には、旅費を支給しない。

3 加盟校職員以外の者が、県高文連の依頼に応じ、県高文連の主催する事業の遂行を補助するために旅行した場合には、その者に対し旅費を支給する。

### 第3条(旅費の種類)

旅費の種類は、交通費、現地経費、宿泊料とする。

### 第4条(交通費)

交通費は、鉄道賃、船賃、航空賃、車賃とし、旅行の経路に応じて、次の各号に定めるところにより実費相当額を支給する。

(1) 鉄道賃は、加盟校職員が所属する学校(以下、「加盟校」という。)の最寄り駅から用務地の最寄り駅までの運賃実費を支給する。

(2) 船賃は、水路旅行について、路程に応じ船賃実費を支給する。

(3) 航空賃は、航空旅行について、路程に応じ支給するものとし、その額は現に支払った額とする。

(4) 加盟校又は用務地から最寄り駅までの陸路距離が相当程度と認められる場合に限り、陸路旅行について、路程に応じ車賃を支給することができる。その額は岩手県職員の例による。

(5) 前各号の規定に関わらず、全路程の鉄道賃金等が500円に満たない場合には500円を支給する。(

1)

### 第5条(現地経費)

現地経費は、旅行中の日数に応じ1日当たりの定額により支給するものとし、その額は次のとおりとする。

(1) 旅行の用務地が県内である場合には1,500円を支給する。

(2) 旅行の用務地が県外である場合には2,200円を支給する。(甲地方のみ2,900円)

2 前項の規定に関わらず、次の各号の一に該当する場合には、当該各号に規定する額に調整する。

(1) 行程40キロメートル未満の旅行(2)であって、用務地が県内のものについては、支給しない。

(2) 用務が主催大会であって、昼食が支給される場合は、前項の各号に規定する額の2分の1に相当する額。

(3) 公用車等(3)のみを利用して旅行する場合は、前項の各号の規定する額の2分の1に相当する額。

### 第6条(宿泊料)

宿泊料は、旅行中の夜数に応じ1夜当たりの定額により支給するものとし、その額は9,800円とする。(甲地方のみ10,900円)

2 前項の規定に関わらず、次の各号の一に該当する場合には、当該各号に規定する宿泊料を支給する。

(1) 旅行者が自己所有の空き家、配偶者宅等に宿泊する場合には、宿泊料は支給しない。

(2) 主催大会に関する業務に従事する場合等で、大会主催者等により宿泊料が定められている場合には、当該実費額を支給する。

3 主催大会等に関する業務に従事する場合で、県高文連会長が必要と認めた者に対しては、宿泊料を支給することができる。

### 第7条(準用)

この規定に定める事項以外については、岩手県職員の例による。

### 附則

1 この規定は、平成17年4月1日から施行する。

2 この規定は、平成18年4月21日から施行する。

### (補足)

1 市内バス運賃往復は、500円が妥当

2 1日の行程(日帰りの場合は往復分)のキロ数

3 「公用車等」は、私用車の公務上使用承認を受けた場合を含む

## 岩手県高等学校文化連盟表彰規程 (参考資料)

### 第1条(趣旨)

本県高等学校の芸術・文化の活動の振興と水準の向上を図るため、芸術・文化活動における優れた業績と本連盟の発展に尽くした生徒(部を含む)、教職員及び他団体(個人)を表彰する。

### 第2条(推薦の方法)

推薦にあたっては、別紙様式による推薦書に記入し、所定の期日までに提出する。

#### 1 生徒について

(1) 当該学校長が在学生徒及び前年度卒業生より選定して、会長あて推薦する。

(2) 専門部長は、当該専門部より選定して会長あて推薦する。

2 教職員については、支部長、専門部長が選定して会長あて推薦する。

3 団体については、支部長、専門部長等が選定して会長あて推薦する。

### 第3条(推薦の条件)

#### 1 生徒について

(1) 在学中、学業・性行ともに優れ、健全かつ優れた活動実績を有するもの。

(2) 県高等学校総合文化祭として、専門部ごとに表彰する特別賞を受賞したもの。

(3) 全国高等学校総合文化祭、その他の全国規模の大会及びコンクールにおいて優良賞(3位)以内に入賞した個人及び部(団体)。

(4) 推薦対象の期間は、前年度9月1日より翌年の8月31日までの一年間を原則とする。

#### 2 教職員について

多年にわたり芸術・文化の指導に尽くし、本県高等学校文化連盟の振興に寄与した功績が特に顕著であった教職員であること。

(1) 次に該当する役員が退任する際に表彰する。

ア 県高等学校文化連盟会長

(2) 次に該当する教職員については、退職の際に表彰する。

ア 県高等学校文化連盟副会長、専門部長を経験したもの。

イ 県高等学校文化連盟理事長、事務局長を経験したもの。

ウ 指導者として全国規模の大会及びコンクールに優良賞(3位)以内に入賞したものを対象とする。

エ 指導者として全国規模の大会及びコンクールに10回以上出品・出演させたものを対象とする。

#### 3 団体について

本県高等学校文化連盟の振興に尽力した団体。

### 第4条(表彰審議委員会)

審議を公平に行うため、表彰審議委員会を設置する。

1 高文連会長は表彰審議委員会を設置する。

2 表彰審議委員は、高文連会長が委嘱する。

3 表彰審議委員会は、必要に応じて会長が招集し、被表彰者を審議選考して、会長に具申する。

### 第5条(表彰)

1 県高等学校総合文化祭総合開会式の際表彰する。

2 表彰状及び記念品を贈る。

### 第6条(専門部の表彰)

1 県高等学校総合文化祭として、専門部ごとの表彰については、高等学校文化連盟会長名で表彰するものとする。

2 表彰の名称等は次の型とする。

(1) 特別賞 最優秀賞 優秀賞 優良賞 入選

(2) 特別賞 金賞 銀賞 銅賞 入選

(3) 1位 2位 3位

### 付則

1 この規程は、昭和62年9月9日から施行する。

2 この規程は、平成12年4月18日から施行する。

3 この規程は、平成24年4月13日から施行する。

## 資料 平成24年度大会結果

(省略 放送専門部のサイトを参照ください) <http://www2.iwate-ed.jp/housou/2012/>)

## 資料 平成24年度高文連紀要

(省略 各校配布済み)